

プレスリリース

2013.08.08

西友、女性が活躍する企業からの“家事・子育て”商品公募を実施

～女性支援のための新たなキャンペーンを開始～

合同会社西友では、女性が活躍する企業を対象に、子育て世帯が家事・子育てを更に楽しむための商品を広く募集する「女性が活躍する企業からの商品公募」キャンペーンを実施します。公募期間は、8月20日（火）から9月30日（月）までとし、一次審査となる書類審査、二次・三次審査を経て、最終審査となる面談を実施。厳選な審査を行い、11月末に結果を発表いたします。優秀商品に選ばれたものは、今年6月にグランドオープンした西友のオンラインショッピングサイト「SEIYU ドットコム」にて2014年2月より販売予定です。

現在、「女性の活躍推進」政策は、日本の成長戦略の柱の一つとして打ち出されており、企業における女性活用の取り組みは、更に活性化していくと思われます。西友では、親会社であるウォルマート・ストアーズ・インクの方針に沿って、ダイバーシティ（多様性）の拡充施策の一環として女性の人財活用を推進しています。全従業員のうち女性が約7割を占める西友では、店舗従業員を中心に「女性活性化プロジェクト」を実施。また、各部門で活躍する女性リーダーを中心に、将来の女性リーダー育成を目的とするサークルも運営しています。今後は更に、将来の女性リーダーとなりうる人財の発掘や育成を進めるとともに、女性がより働きやすくなるような人事制度の見直しも検討してまいります。

今回の「女性が活躍する企業からの商品公募」キャンペーンは、これまで、西友の社内を中心に実施していた女性活用の取り組みを、お取引先企業様まで拡大していく試みです。この取り組みを通して、お取引企業様と共に成長し、女性がより活躍できる社会に貢献して参ります。

<ご参考>

■西友の女性支援について

西友の親会社のウォルマート・ストアーズ・インクでは、世界規模で女性の経済的な自立を支援する取り組みを実施しています。日本においても西友は、これまで、ひとり親や共働き世帯の子育てをサポートする「病児保育」や、東日本大震災被災地における産後母子を支援する「東北こそだてプロジェクト」など、各NPO・団体による活動への助成を通して女性支援を行ってまいりました。西友では、今後も引き続き、女性の経済的な自立を支援する取り組みを実施していきます。

■西友の主な女性支援の取り組み

「病児保育」への助成

2012年1月より、認定NPO法人フローレンスが提供する、低収入のひとり親世帯向け病児保育事業「寄付によるひとり親支援プラン」への助成を行っています。これにより、これまでにひとり親家庭約70世帯に対して、2年間の病児保育サービスの提供が実現されました。母子家庭が利用者のほぼ全てを占めるこのサービスにおいて、ひとりで子育てを行う女性が安心して働けるようサポートしています。2012年7月からは、同プランの提供対象世帯の更なる拡大を目的に、西友店頭での「レジ募金」も実施しています。また、フローレンスの「訪問型病児保育」サービスについても、西友の助成により、2013年7月から同サービスの提供エリアが埼玉県に拡大し、川口市での提供が開始されています。

「東北こそだてプロジェクト」への助成

「東北こそだてプロジェクト」は、一般社団法人ジェスペールが中心になって推進する、東北沿岸被災地の産後母子に対する支援の取り組みです。岩手県、宮城県、福島県の沿岸14地域で、助産師を含む活動メンバーが、産後一年以内の母子を対象に、心身の健康管理をサポートする「産後母子相談会」や「産後母子巡回訪問」を無料で実施しており、これまでに延べ5,000組以上の母子が参加しています。西友では、昨年以來、助成金の交付とレジでの募金を通じて、この取り組みを応援しています。